

◎ 展開する事業群(1-1-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	③	食育の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
母子保健事業における食育事業	○パパママセミナー(栄養・調理編) (再掲1-(1)-①、1-(2)-①、1-(3)-③)	こども福祉	H22～26	実人数 妊婦80人 夫 43人 のべ人数:妊婦180人 夫 48人 妊娠届数607(初産妊婦 266) 参加率:29.6%(48.2%)
	○離乳食教室(前期・後期)	こども福祉		年24回 前期 555人 年12回 後期513人
	○幼児食の指導相談	こども福祉		年12回 1歳6ヶ月健診で585人
☆2 ☆3 児童館における食育事業(☆)	○伝統食等の調理実習(☆)	こども福祉	H22～26	「ちまきをつくろう」(5月29日開催) 高齢者を講師に迎え、世代間交流を兼ねた料理教室として実施。 小学生13名参加
保育所、幼稚園、学校における食育事業(☆)	○保育所給食等における食育の指導(☆)	こども福祉	H22～26	各所とも行事食の実施、展示食の実施を行った 食と生活リズムのアンケートを年間1回実施 給食だよりを年間12回発行
	○幼稚園、学校等における食育の指導	学校教育		市立小学校9校でしよくいくだより、こんだてだよりを年9回発行し食育の指導に努めた。
	○食農体験	農政		普賢寺地域における収穫イベントを実施した。 小学校で玉露のお茶の入れ方教室を実施した。
	○学校給食等における地元産野菜の導入	農政		学校給食における地産地消として、京田辺産の米、天王の味噌、たけのこ、シロタ、白菜、大根、海老芋、タマネギ、ジャガイモ、黒豆、えんどう豆、なすに加え、平成22年度はカボチャを導入
★2 健康づくり事業における食育事業(★)	○食育推進計画の策定及び実施(★)	健康衛生	H22～26	「京田辺市健康づくり推進協議会設置要綱」に計画策定を位置づけ、全体構成や基礎調査内容について協議を行った。また、団体セアリングや市民アンケートを実施し、「京田辺市健康に関する意識調査結果報告書」を作成した。(協議会3回開催、ワーキング部会4回開催)
	○疾病予防及び健康増進のための食育事業 ・プランニング・ユア・ライフ	健康衛生		教室回数全6回 参加実人数88人
	○食生活改善推進員による食生活改善普及活動	健康衛生		普及活動80回(延べ3,030人)
地域における食育事業	○地域における食育事業 ・公民館等における調理実習	社会教育	H22～26	料理教室(中央公民館事業)全5回延べ80人参加 そば打ち教室(北部住民センター事業)全5回 延べ44人参加 手作りパン教室(北部住民センター事業)全5回 延べ98人 ケーキづくり教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回延べ146人参加 洋食ランチ料理教室(中部住民センター事業)前期・後期全6回 90人参加 和風スイーツ教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ125人参加